５月　会員誕生日　おめでとうございます

5月 1日　千田忠司会員
5月15日　本間一成会員
5月20日　川井宗次会員
5月29日　飛田了介会員
5月6日　立花英司会員
5月17日　荒山義雄会員
5月27日　夏　明義会員
5月31日　段　正峰会員

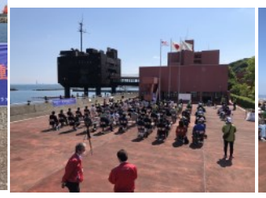
５月　会員夫人誕生日　おめでとうございます

5月14日　米澤　勉会員夫人　多恵様
5月26日　三島敏宏会員夫人　靖子様

春のRYLAセミナー

２０２１－２０２２年度の春のＲＹＬＡセミナーが５月３日（火・祝）～５日（木・祝）の日程で、大阪府泉南郡岬町にあります大阪府立青少年海洋センターにて開催されました。全ての参加者は新型コロナウイルス感染症のクラスター防止の為、前日夜もしくは当日朝の抗原検査を受け、陰性を確認してからの参加となりました。
大阪難波ＲＣからは、ＲＡＣ次期会長の福永翔太君が２泊３日のセミナーに参加し、１日目の開講式・基調講演に西原会長と福田が参加してまいりました。「気づきから起こす考動力」のテーマでのプログラムは、カヌー体験をしたり、皆でカレーを作ったり、ロータリアンとの座談会などとても有意義なものであったと思います。セミナー後、まだ福永君とはゆっくり話せていませんが、また体験談を色々聞かせて頂きたいと思います。

文責：福田　忠



これからの予定
5月18日（水）SNS活用のための情報交換会
5月19日（木）例会・新旧合同クラブ協議会
5月21日（土）ロータリー学友会 春の総会
5月26日（木）例会
5月28日（土）地区会員増強セミナー
6月 2日（木）例会・新旧合同理事会
6月 9日（木）例会
6月11日（土）12日（日）打ち上げ家族旅行　京都方面

２０２２．５．１２　№２１３８

WEEKLY BULLETIN
OSAKA NAMBA
大阪難波ロータリークラブ週報

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

（国際ロータリー会長　シェカール・メータ ）
２０２１-２０２２年度　国際ロータリーのテーマ
「奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために」
（第2660地区ガバナー　吉川秀隆 ）

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー４つのテスト
５月１２日（木） テーマ 「私の職業」 卓話者 鉄﨑　薫会員	５月１９日（木） テーマ 「もう一度、会いたい人」 卓話者　鈴木正勝氏 卓話担当者　岡本真一郎会員	言行はこれに照らしてから １．真実かどうか ２．みんなに公平か ３．好意と友情を深めるか ４．みんなのためになるかどうか

第２０回例会　本日のプログラム

開　会　（点鐘）　通算第２１３８回例会
・国　歌　「君が代」
・ロータリーソング「奉仕の理想」
・ソングリーダー　岡本真一郎会員
・来客紹介　友好委員

会　食
・歌とピアノ　木下裕子
・会長報告　西原芳博会長
・幹事報告　中川静夫幹事
・委員会報告　各委員長
・出席報告　出席委員
・ニコニコ箱報告　ＳＡＡ
・卓話

閉　会　（点鐘）

♪ 奉 仕 の 理 想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ　我等のロータリー
ロータリー

ニコニコ箱報告	
前回の合計	￥１７０，０００
本日までの累計	￥２，０６０，０００(61%達成)
4月末の予算額	￥３，３３０，０００

出席報告		
前回　４月２８日		3週前 4月7日
会員総数	６２名	出席免除を除く ＭＵを含む 修正出席率76.92％
出席会員数	３９名	
出席率	６９％	

大阪難波ロータリークラブ　例会日時　毎週木曜日　１２：３０
創立　１９７６年８月５日　例会場　スイスホテル南海大阪7階　芙蓉の間
会長：西原芳博　幹事：中川静夫　会報・雑誌委員長：赤坂　宏　事務局：安部亜希子
事務局　〒542-0076　大阪市中央区難波5-1-60　スイスホテル南海大阪５階
TEL　06-6632-3956　FAX　06-6632-3957　e-mail　osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

５月は「青少年奉仕月間」です

前回の記録　　第１９回　４月２８日（木）

★来客紹介：段友好委員

大阪南ＲＣ
上田　豊様

★会長報告：西原会長

昨日、下半期初めての友好行事の友好ゴルフコンペが開催されました。当初は雨の予定でしたが、皆様方の日頃の行いもあり、殆ど雨に打たれる事もなく、総勢１６名の参加のもと、無事開催されました。清水友好委員長、友好委員の皆様お世話になりました。
ラウンドは、４組１６名で行われ、私は北橋元会長、大地元会長、松浦副会長と回らせていただきましたが、一緒に回りましたお二人の元会長のまだまだお元気で力強いスイングを見て、感動しました。ロータリアンとして企業人として７０代になっても８０代になっても走り続けておられる方というのは、ゴルフひとつとっても前向きで北橋元会長におかれましては、YouTubeのスイングを参考になされて、今でもボールを打ち込もうと体を回転させておられて御年８７歳のスイングとは信じられない体のキレでした。
ゴルフをされる方なら、誰しもが夢見るエージシュートというのがございますが、プレーヤーの年齢より少ないスコアで回る事を意味するもので、「ゴルフ人生の集大成」とも言われる大記録です。例えばプロのゴルフを見ていて、上位争いをしている選手がパープレー７２以下で回っている選手たちですが、例えば７２歳で７２というスコアを出さなければならない事になって、いかに難しいか容易に想像できます。
私の回りには、これを達成した人は一人もいません。ある統計では、全国のエージシューターの平均は７８．６歳ということですが、世界最高年齢の達成者は約５０年前１９７２年に１０３歳で記録したオータートンプソンという方だそうですが、難波のスーパーマン北橋元会長であれば９０歳を前にしても達成されるのではないかと期待を抱かせて頂ける昨日のラウンドでしたし、先輩たちのお姿をみて、ロータリーライフを楽しみながら心も体も健康で有り続けたいと思える一日、ひと時でございました。

★幹事報告：中川静夫幹事

1. ５月１２日例会終了後、新旧合同理事会を開催させていただきますので理事役員の方はご出席下さい。
2. ５月１９日例会終了後、大谷ガバナー補佐と伴井ガバナー補佐エレクトをお迎えし、新旧合同クラブ協議会を開催させて頂きます。各委員長はご出席よろしくお願いいたします。ご都合が悪い場合は代理出席の方をお願いいたします。また、入会３年未満の方も是非ご参加ください。
3. ５月の例会場は全て７階となっております。よろしくお願いします。

★委員会報告

◇職業奉仕委員会：米澤委員長

先日開催されましたオムライス体験教室の様子のビデオを３分にまとめましたので、ご覧ください。

◇友好委員会：松田副委員長

本日５月１２日に行います新入会員歓迎会の出欠締切日となっております。未提出の方は本日中にお知らせください。

★ニコニコ箱報告：長崎会員

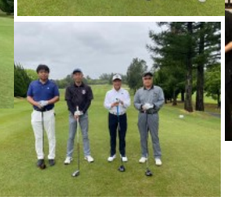
西原芳博：昨日、友好ゴルフコンペ、清水委員長、友好委員の皆様お世話になりました。林会長エレクト、名門泉ヶ丘の手配ありがとうございました。
中川静夫：清水友好委員長、昨日のゴルフコンペありがとうございました。本日入会の岡野さん、藤原さん、吉田さん、共にロータリーライフを楽しみましょう。
大地庸元：昨日思いがけずにゴルフコンペ、優勝させて頂きました。びっくり！！
千田忠司：藤原さん、岡野さん、吉田さん、ご入会おめでとうございます。
荻原　奨：入会記念日、自祝。２２年目になります。
白野陽一：吉田智さん、入会おめでとうございます。ロータリー楽しんでください。
西野文秀：昨日のゴルフコンペ、大地会員優勝おめでとうございます。清水友好委員長、ご苦労様でした。
川口栄計：吉田さん、藤原さん、岡野さん、入会おめでとうございます。今後共よろしくお願いします。清水友好委員長、昨夜はお疲れ様でした。
林　博之：第２回友好ゴルフコンペ鬼嫁と娘も参加させて頂きありがとうございました。
松浦孝尚：友好ゴルフコンペ、西原会長、中川幹事、清水友好委員長、ありがとうございました。
福田　忠：友好ゴルフコンペ、清水友好委員長、大変お世話になりました。本日ご入会されました藤原様、岡野様、吉田智様、今後ともよろしくお願い致します。
森田　納：例会欠席すみません。
清水一人：友好ゴルフコンペ、お疲れ様でした。
鉄﨑　薫：欠席お詫び。
三島敏宏：4月21日卓話にて、全会員様をご紹介できず、失礼しました。再度卓話の機会を賜りましてありがとうございます。
中井政嗣：売上げがじょじょに戻ってきました。感謝して。
岡本真一郎：入会された皆様おめでとうございます。白野様お疲れ様。
長崎　武：結婚記念日、有難うございました。
吉田啓介：友好ゴルフコンペお疲れ様でした。岡野様、藤原様、吉田様、ご入会おめでとうございます。
藤原秀之：今後とも宜しくお願い致します。
岡野邦男：本日入会させて頂きました事に感謝申し上げます。今後とも宜しくお願い申し上げます。
吉田　智：本日入会しました吉田智です。何も分かりませんが、頑張ります。ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。
友好委員会：第２回友好ゴルフコンペより。

本日入会されました、
藤原秀之会員、岡野邦男会員、吉田智会員。

第2回友好ゴルフコンペ

４月２７日（水）泉ヶ丘カントリークラブにて第二回友好ゴルフコンペを開催しました。
当日少し雨もありましたが楽しくプレーができました。
大地元会長、二次会でのシャンパンの差入れありがとうございました。文責：清水一人

成績結果　1位　大地庸元　2位　立花英司　3位　清水一人



★卓話　　テーマ　「自己紹介」
卓話者　藤原秀之会員

皆様こんにちは、私は昭和４０年７月１０日生まれの５６歳で、家族は、妻と子供３人の５人家族でございます。生まれは、大阪府岸和田市でございまして、だんじり祭りが有名な城下町でございます。気性のあらいイメージをお持ちの方も多いと思いますが、私は至って穏やかな性格と自覚しております。地元の小学校、中学校を卒業しましたが、中学時代には柔道部に所属しておりました。

１９８１年に近畿大学付属高等学校に入学し、柔道部にと考えておりましたが、相撲にも興味があり又、人とのご縁があって相撲部に入部いたしました。私が相撲部に入部した時、同期は４人。私以外は皆スポーツ推薦で、中学時代に名を挙げたものばかりで体も大きく見上げる体格の部員ばかりで驚きました。三人制の中堅で試合に出場し「大会に出れば負け知らず」の名を我が物にしていた相撲部にとって、私以外２人の存在は、なくてはならない存在でした。彼らなしに相撲部の勝利は語れないといっても過言ではありませんでした。先鋒、大将共に試合に出れば必ず勝ち星を挙げてくれると、部内でも常に期待されていました。そんな彼らに、刺激を受け、共に練習を重ね、心身ともに私も鍛え上げられました。大阪代表としてインターハイや国民体育大会に出場できたのも、彼らとの出会い、彼らへの絶大なる信頼があったからです。彼らと、汗を流し、土俵に上がり、勝利を分かち合えたことこそが、私の高校時代の一番、輝かしい思い出であり、私の最大の幸運であったと思います。母校の校訓は「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人になろう」でした。私は今、改めて自らの人生を振り返り、この校訓がいつの間にか、私の人生の教訓となっていたことに気づかされました。私の人生は「信頼できる人、尊敬できる人」との幾重にも渡る幸運な出会いによってこそ、なり得たものだと確信しております。

大学は近畿大学へ進学し、色々なアルバイトを経験しました。特に印象に残るアルバイトは学生ツアーでした。添乗員として、学生のお客様を夏は沖縄、与論島、小豆島などに連れて行き、冬は長野県のスキー場に連れていくなどのアルバイトです。添乗員というよりは、一緒に遊びに行き、その仲間たちと交流し、イベントを企画、運営までを目的とした活動の場となりました。このイベント企画により、学生生活をより充実することや人脈を広げることができました。

大学卒業後は、ハウスメーカーに入社いたしました。営業に配属となり、学生時代に学んだ、精神や礼節を重んじる気持ちを基本ベースに、会社の上司だけではなく、お客様との関係においても常に「信頼のおける人間」であるために、人一倍の思い入れを持って接するよう心がけました。攻めの姿勢で前向きに取り組んだ結果、私は同期入社の営業マン約３０人の中で最優秀新人賞を頂くに至りました。

ハウスメーカーに勤めて６年がたった頃、当時はまだ父が代表を務めていた岸和田に本社を置く、警備業の泉州警備保障株式会社に入社することになりました。平成６ 年に営業課長として仕事を始めました。また会社側も、関西国際空港の規模拡大に伴い、周辺施設や現場での人員を統括、監督し、事業を動かす存在が必要になったのも理由の一つです。入社後、先ずは新規現場の獲得でした。地元にできる大型商業施設の警備業務の受注に関しては、全く繋がりのない会社に飛び込み、担当者にお会いし４０～５０回ほど通い、契約に結び付けた事もありました。

３０歳のころに岸和田青年会議所に入会しました。特に力を注いだのは、地元の小学生を伊勢の研修センターに２泊３日で連れていく青少年育成事業でした。日本の将来を担う子供達に、命の尊さや新しい仲間との集団生活の中で、信頼関係や絆の大切さを育み、家族のありがたみや感謝の気持ちに触れる教育を学び教えました。また、相撲の経験を活かし、子供達に国技である相撲を通じて勝つ喜び、負ける悔しさ、敗者への思いやりを伝え、子供達を取り巻く厳しい環境に打ち勝つ勇気をもつこと、心豊かに育つ鍛錬の場になることを願い、「わんぱく相撲岸和田場所」を実施設営いたしました。１９９８年には、台湾の博愛国際青年商会と姉妹ＪＣを締結し、交流を深めた活動や、岸和田は城下町という事で１９９９年に全国城下町シンポジウム岸和田大会を実施し、全国の城下町へＰＲ出向き、大会成功に向けての運営も行いました。２００４年には、岸和田青年会議所の理事長を務めさせていただきました。私の

スローガンは、次世代に繋げよう～輝く共生の大地～と掲げ、岸和田市の環境活動や子供たちの育成事業に任期を終えるまで力を注ぎました。
２０１１年に、父が他界したことにより、泉州警備保障株式会社 代表取締役に就任いたしました。これまで幸運にも、人に恵まれ、良い出会いが続いたことで自らの人生が開かれてゆく、そのような経験をした私が、我が社のスローガンとして挙げたものは「人」です。我が社は、よき社員に恵まれたことで、よきお客様にも恵まれ、よき仕事にも恵まれました。常に「人」在ってこその功績であります。だからこそ私は今、改めて「人と人との繋がりを大切にしてほしい」ということを伝えたいと思っております。
簡単ではございますが、私の入会のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

★卓話　　テーマ　「自己紹介」
卓話者　岡野邦男会員

皆様こんにちは、私は昭和３４年岡山県倉敷市に生まれました。現在６２歳です。高校までは、地元ですごしました。大学は近畿大学、就職は大阪の食品会社、そして昭和６０年に今の立花容器に入社いたしました。小学校の時にソフトボールのチームに入り４年間朝５時から練習をして、倉敷市で優勝することができました。中学校に入って野球部も考えたのですが、これからはサッカーの時代かと思いサッカー部に入部いたしました。県の代表にまでいったのですが優勝はしませんでした。高校ではハンドボールが強く、インターハイにも出場するような高校でしたのでせっかくだから強いとこに入ろうとハンドボール部に入部いたしました。一貫性がないようですが、決めたらとことん頑張ろうという姿勢は変わりませんでした。就職して４０年が経ちましたが、仕事一筋でやってこれたのも、その時の姿勢と関係していると思います。
大学は近畿大学に入る決意をしたのは、当時花の応援団がはやっていまして応援団にあこがれまして、応援団に入るんだったら近畿大学しかないだろうということで近畿大学に行き入学式の当日に応援団に入りました。そこでも４年間応援団一筋で親衛隊長まで務めさせていただきました。そこの応援団での経験は人生の礎を築けたと思っています。世の中に出て、どんなにバカにされても応援団で培われた理不尽に耐える根性で押し通してきました。近畿大学応援団には感謝していますし、今でも顔を出すようにはしています。
立花容器に入ったのは、私の母方の祖父が創業者というご縁で入らせていただきました。家族の方は、妻と息子二人と東京で暮らしていますが、元嫁と娘が大阪で住んでいて大阪には何かとご縁があります。仕事一筋でこれといった趣味はないのですが、月に１・２回ゴルフに行くことが楽しみであります。ゴルフの機会があれば参加させて頂きたいと思います。
会社は、祖父が倉敷市玉島という土地で木製桶樽の製造をはじめました。今も木製品を作っています。馴染みのあるとこで手巻き寿司の寿司桶をつくっています。国産は弊社のみとなっています。残念ながら９割は中国製であります。奈良漬や千枚漬けの木桶もさせていただいております。２代目の叔父が昭和３０年に会社を設立しました。その頃にプラスチック製の樽を作り始めました。それから６０年マーケットは狭くなりましたが、６割のシェアをもって頑張らせてもらっています。３代目のいとこがペットボトルの製造をしはじめました。
７年前１００周年を迎えた時にチアフルライフを事業目的に掲げました。直訳すると陽気な楽しい生活を応援するという意味です。１００年間業務用を中心にやってきましたが、消費者の方にも目をむけさせていただきました。まず楽器を作り出しました。寿司桶に板をはって太鼓のように叩くなど取組みを始めまして、ユーチューブも始めるなど消費者の方にも楽しんでもらうようにしています。又、木とプラスチックの余りを利用し建築資材も作り始めました。２０００年に環境保護貢献のためにISO１４００１の認証を受け、１２年前から県の山を借りて植林や苗木コンテナなど環境事業にも力を入れています。昨年からは、プラスチックごみは燃やすしかなかったのですが、コンテナやペレット化したり病院や感染症のゴミ箱にするなど、リサイクルにも力を入れています。非常に厳しい社会情勢の中ではありますが、何とか増収という形になっています。地元では色々社会貢献に携わってきましたが、ロータリークラブでも社会に貢献できればと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。